

4. 手術難易度別手術件数

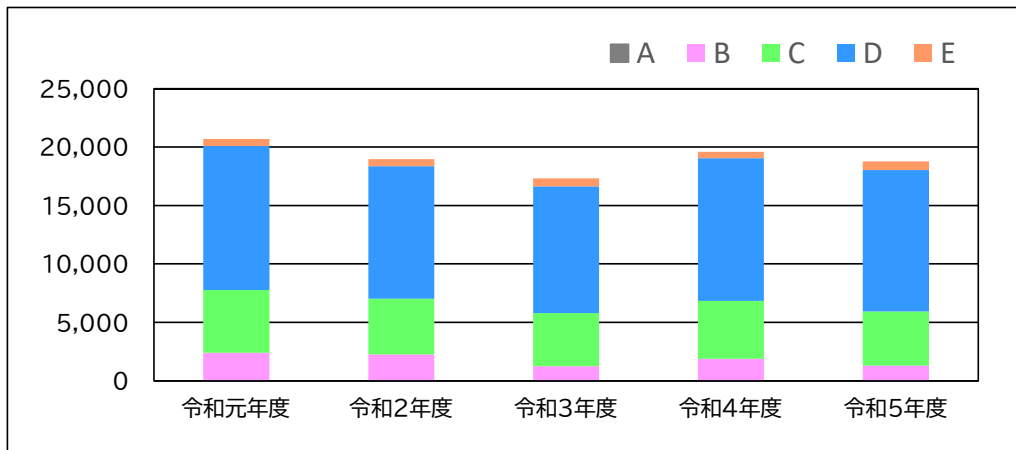
項目の解説

国立大学病院は急性期医療の要であり、外科治療の能力が必要であることは項目2の説明の通りです。この指標は、単に手術件数だけでなく、どの程度難しい手術に対応できるのかを表現する指標です。手術の難しさと必要な医師数を勘案した総合的な手術難度を技術度といますが、外科系学会社会保険委員会連合の試案では、2,000種類余りの手術をそれぞれ技術度AからEまでの5段階に分類しています。技術度DおよびEには、熟練した手術経験を持つ医師・看護師や器具が必要なので、難易度の高い手術といえます。

高難度手術は、大学病院が担うべき重要な役割の一つです。

当院の実績

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	(単位：件)
A	0	0	0	0	0	
B	2,437	2,292	1,290	1,917	1,329	
C	5,319	4,748	4,505	4,916	4,594	
D	12,339	11,321	10,841	12,205	12,119	
E	587	606	697	556	739	



当院の独自指標です。

定義

レセプト算定ベースで算出し、外科系学会社会保険委員会連合(外保連)「手術報酬に関する外保連試案」に準拠しています。



九州大学病院

KYUSHU UNIVERSITY HOSPITAL